

第百六十四條ノ十六 在留地兵事官ハ在留地徵兵検査受檢取消届ヲ受ケタルトキハ壯丁名簿及壯丁名簿附表ヲ添ヘ速ニ本籍地ノ地方事務所長、支廳長又ハ市長ニ之ヲ送付シ且其ノ旨陸軍兵事部長ニ通知スベシ

(兵事第三十六回追録)

第十二章 寄留地身體検査及特別身體検査

第一款 寄留地身體検査受檢手續

第百六十五條 本籍所在ノ徵募區以外ノ寄留地ニ於テ身體検査ヲ受ケントスル者ハ其ノ検査ヲ受ケベキ年ノ一月三十一日迄ニ到著スル如ク寄留地ノ地方事務所長、支廳長又ハ市長ニ宛寄留地身體検査受檢通常願ヲ寄留地ノ市町村長ニ差出スベシ町村長前號ノ願書ヲ受ケタルトキハ二月十日迄ニ到著スル如ク之ヲ地方事務所長又ハ支廳長ニ差出スベシ
寄留地身體検査受檢通常願ノ様式左ノ如シ

(用紙適宜)

寄留地身體検査受檢通常願

本年左記寄留地所在ノ徵募區ニ於テ徵兵身體検査受檢致度候間御許可相成度候也

兵役法施行規則

一六二ノ六ノ七

1910

左 記

府縣郡市區町村字番地

本籍地 府縣郡市區町村字番地

戸主某(長(二)男(弟))本人戸主ナルトキ

年 月 日

本人

年 月 日 生 名 印

何地方事務所長(何支廳長、何市區長)殿

第百六十六條

前條ノ願出アリタルトキハ寄留地ノ地方事務所長、支廳長又ハ市長ハ之ヲ許可シ其ノ旨本籍地ノ市町村長ニ通知シ且寄留地ノ地方事務所長又ハ支廳長ハ寄留地ノ町村長ヲシテ本人ニ對シ身體検査通達書ヲ交付セシメ寄留地ノ市長ハ本人ニ對シ之ヲ交付スベシ此ノ場合ニ於テハ本籍地ノ市町村長ハ徴兵検査通達書ヲ交付セズ

前項ノ規定ニ依リ願ヲ許可シタル場合ニ於テ出願者ガ當該地方事務所長、支廳長又ハ市長ヲ管掌スル區域外ニ本籍ヲ有スル者ナルトキハ速ニ寄留地身體検査受檢ヲ許可シタル旨ヲ本籍地ノ地方事務所長、支廳長又ハ市長ニ通知スベシ

1911

第百六十七條 前條第二項ノ規定ニ依ル通知ヲ受ケタル本籍地ノ地方事務所長、支

署長又ハ市長ハ其ノ壯丁名簿及壯丁名簿附表ヲ速ニ寄留地ノ地方事務所長、支

署長又ハ市長ニ送付スベシ

第百六十八條 本籍所在ノ徵募區以外ノ寄留地ニ於テ身體検査ヲ受ケントスル者ニシテ一月三十一日迄ニ寄留地身體検査受檢通常願ヲ差出スコト能ハザリシ者ハ寄留地身體検査受檢臨時願(標記ヲ寄留地身體検査受檢臨時願トスルノ外第百六十五條ニ掲グル様式ニ準ズ)ヲ寄留地ノ地方事務所長、支署長又ハ市長ニ宛寄留地ノ市町村長ニ差出スコトヲ得此ノ場合ニ於テハ寄留地身體検査受檢臨時願ヲ爲スコトヲ要スル事由ヲ申出ゾベシ

市町村長ハ寄留地身體検査受檢臨時願ヲ爲ス事由ヲ是認シタルトキハ其ノ願書ヲ受理シ市町村長ニ在リテハ速ニ之ヲ地方事務所長又ハ支署長ニ差出スベシ

第百六十九條 前條ノ願出アリタルトキハ寄留地ノ地方事務所長、支署長又ハ市長ハ寄留地ノ聯隊區司令官ト協議シ寄留地ニ於ケル身體検査ノ執行ニ妨ガナキ限リ之ヲ許可スベシ其ノ他ノ取扱ニ付テハ寄留地身體検査受檢通常願ヲ差出シタル者ノ取扱ニ準ズ

第百七十條 寄留地身體検査受檢ノ許可ヲ受ケタル者ニシテ寄留換ヲ爲シ新寄留地

1912

徵募區ニ於テ身體検査ヲ受ケントスル者ハ新寄留地ノ地方事務所長、支廳長又ハ市長ニ宛寄留換受檢願ヲ新寄留地ノ市町村長ニ差出スコトヲ得
町村長前項ノ願書ヲ受ケタルトキハ速ニ之ヲ地方事務所長又ハ支廳長ニ差出スベシ
第二項ニ規定スル願書ノ様式左ノ如シ

(用紙適宜)

本年左記新寄留地所在ノ徵募區ニ於テ徵兵身體検査受檢ノ儀許可セラレ居候處寄留換受檢ニ付左記新寄留地所在ノ徵募區ニ於テ受檢致度候間御許可相成度候也

新寄留地 府縣郡市區町村字番地
舊寄留地 何々

本籍地 何々

年 月 日

月主基長(二)男「兄(弟)」本人戸主ナルトキハ月主ト記スベシ

何地方事務所長(何支廳長、何市區長)殿 本人 氏 名 印

第百七十一條 新寄留地ノ地方事務所長、支廳長又ハ市長ハ前條ノ願出ヲ受ケタルトキハ新寄留地ニ於ケル身體検査ノ執行ニ妨ガナキ限リ之ヲ許可シ速ニ之ヲ第百

1913

六十六條第二項ノ規定ニ準ジ本籍地及舊寄留地ノ地方事務所長、支廳長又ハ市長
ニ通知スベシ
前項ノ規定ニ依ル通知ヲ受ケタル舊寄留地ノ地方事務所長、支廳長又ハ市長ハ其
ノ壯丁名簿及壯丁名簿附表ヲ速ニ新寄留地ノ地方事務所長、支廳長又ハ市長ニ送
付スベシ
第七十二條 前三條ニ規定スルモノヲ除クノ外寄留換受檢願ヲ差出シタル者ノ取
扱ニ關シテハ寄留地身體檢査受檢臨時願ヲ差出シタル者ノ取扱ニ準ズ
第七十三條 寄留地身體檢査受檢ノ許可ヲ受ケタル者ニシテ其ノ許可ノ取消ヲ願
ハントスル者ハ寄留地ノ地方事務所長、支廳長又ハ市長ニ宛テ寄留地身體檢査受檢
取消願ヲ寄留地ノ市町村長ニ差出スコトヲ得
町村長前項ノ願書ヲ受ケタルトキハ速ニ之ヲ地方事務所長又ハ支廳長ニ差出スベ
シ
第一項ニ規定スル願書ノ様式左ノ如シ

(用紙適宜)

寄留地身體檢査受檢取消願
本年左記寄留地所在ノ徵募區ニ於テ徵兵身體檢査受檢ノ儀許可セラレ居候處本籍地ニ
於テ受檢致候候間右許可取消相成度候也

左記

府縣郡市區町村字番地

兵役法施行規則

一六五

1914

本籍地 府縣郡市區町村字番地
戸主某長(二男)兄(弟)本人戸主ナルトキ
ハ戸主ト記スベシ
年 月 日
何地方事務所長(何支廳長、何市區長)殿
本人 氏 名 印

第百七十四條

前條ノ願書ヲ受ケタル寄留地ノ地方事務所長、支廳長又ハ市長ハ本籍地ニ於ケル身體検査ノ執行ニ妨ガナシト認ムル者ニ限り之ヲ許可スルコトヲ得

地方事務所長、支廳長又ハ市長寄留地身體検査受檢取消願ヲ許可シタルトキハ其ノ旨ヲ本人ニ(市以外ノ區域ニ在リテハ町村長經由)達スベシ
寄留地身體検査受檢取消願ヲ許可シタル場合ニ於テ出願者方當該地方事務所長、支廳長又ハ市長ノ管掌スル區域外ニ本籍ヲ有スル者ナルトキハ壯丁名簿及壯丁名簿附表ニ取消許可通知書ヲ添ヘ迷ニ之ヲ本籍地ノ地方事務所長、支廳長又ハ市長ニ送付スベシ
前項ノ通知ヲ受ケタル地方事務所長又ハ支廳長ハ其ノ旨ヲ本籍地ノ町村長ニ通知スベシ

1915

（兵事第三十六回追録）
本籍地ノ市町村長ハ寄留地身體検査受檢取消願ヲ許可セラレタル者ニ對シ徵兵検査通達書ヲ交付スベシ

第百七十五條 寄留地ノ地方事務所長、支廳長又ハ市長第百六十八條第一項、第七十條第一項又ハ第百七十三條第一項ノ願出ニ對シ之ヲ許可セザルトキハ速ニ其ノ旨ヲ本人ニ（市以外ノ區域ニ在リテハ町村長經由）達スベシ

第二款 特別身體検査

第百七十六條 令第七十九條第二項ノ規定ニ依ル身體検査ハ其ノ年徵兵検査ヲ受クルコトヲ要スル者ニシテ已ムヲ得ザル事由ニ因リ第百三條第一項ニ規定スル徵兵検査開始期日ニ先チ帝國外ノ地ニ赴カントスル者又ハ徵兵検査ヲ受クル爲帝國外ノ地ヨリ歸還シタル者ニ限リ本人ノ願ニ依リ之ヲ行フ但シ必要アルトキハ其ノ他ノ者ニ付テモ之ヲ行フコトアルベシ

前項ノ規定ニ依ル願出ハ本籍地ノ聯隊區徵兵官ニ宛テ之ヲ爲スベシ

本籍地ノ聯隊區徵兵官前項ノ願出ニ對シ之ヲ許可セントスルトキハ師管徵兵官ノ兵役法施行規則

二六七

1916

認可ヲ受クベシ師管徴兵官認可ヲ爲シタル場合ニ於テハ總理徴兵官ニ報告スベシ
 第一項ノ規定ニ依ル身檢體查ハ本人現住地師管内最寄ノ陸軍部隊ニ於テ最寄ノ聯
 隊區徴兵官立會ノ上師團長ノ指名スル陸軍醫官ヲシテ之ヲ行ハシム但シ兵營ニ於
 テ身檢體查ヲ行ヒ難キトキハ軍隊所在地ニ於ケル他ノ家屋ヲ檢査場ニ充ツルコト
 フ得

身檢體查ヲ行フベキ部隊又ハ場所ハ師團長之ヲ指定ス
 書類ノ送付及本人ニ對スル身檢體查ノ通達ニ關シテハ寄留地身檢體查受檢ニ關ス
 ル手續ニ準ズ

第七十七條 令第七十一條ノ規定ニ依リ樺太ニ於ケル聯隊區徴兵署ニ於テ身檢體
 查ヲ受ケントスル者ハ樺太ニ寄留シ同地ニ於テ身檢體查ヲ受ケントスル者ノ例ニ
 依リ手續ヲ爲スベシ其ノ取扱ニ付亦同ジ

第七十七條ノ二 令第七十八條第二項ノ規定ニ依ル身檢體查ハ船員法、朝鮮船員
 令又ハ關東州船員令ノ適用ヲ受クル船員ニ限リ之ヲ受クルコトヲ得

1917

第百七十七條ノ三 前條ノ規定ニ依リ身體検査ヲ受ケントスル船員ニシテ第百三條第一項ノ聯隊區徴兵署開設期間内又ハ在留地身體検査實施期間内ニ於テ身體検査ヲ受ケントスル者ハ左ノ様式ノ届書ニ船長ノ證明ヲ受ケ本籍地（在留地徴兵検査受檢ノ手續ヲ爲シ居ル者ニ在リテハ當該在留地本章中以下同ジ）ニ於ケル徴兵検査期日迄ニ本籍地ノ地方事務所長、支廳長又ハ市長ニ宛本籍地ノ市町村長ニ差出スベシ

（兵事第三十六回追録）

（用紙適宜）

船員身體検査届	
本年兵役法施行規則第百七十七條ノ三ノ規定ニ依リ徴兵身體検査受檢致度ニ付及届出候也	
本籍地	府縣郡市區町村字番地
現住地	何々
乗組船舶	船種船名
船員手帳番號及受領年月日	
年 月 日	本人 氏 名 印

一六八ノ二

1918

何地方事務所長(何支廳長、何市區長)殿
右ノ通相違無之及證明候也

年 月 日

何組長 氏 名 印

年 月 日 生

一六八ノ二ノ二

前項ノ規定ニ依リ届書ヲ爲シタル者ハ便宜ノ聯隊區徵兵署又ハ在留地検査場ニ出
頭シ身體検査ヲ受クベシ

第百七十七條ノ四 第百七十七條ノ二ノ規定ニ依リ身體検査ヲ受ケントスル船員ニ
シテ已ムヲ得ザル事由ニ因リ第百三條第一項ノ聯隊區徵兵署開設期日ニ先チ帝國
外ノ地ニ赴ク爲前條ノ検査ヲ受クルコト能ハザル者ハ船長ノ證明ヲ受ケ受檢地最
寄ノ管海官廳又ハ管海官廳ノ事務ヲ行フ市町村長ヲ經テ受檢希望地師管ノ聯隊區
徵兵官ニ身體検査ヲ願出ヅベシ

前項ニ規定スル願書ノ様式左ノ如シ

1919

(兵事第三十二回追録)

(用紙適宜)

船員特別身體検査願

兵役法施行規則第七十七條ノ四ノ規定ニ依リ徵兵身體検査受檢致度候間御許可相成
度候也

本籍地 府縣郡市區町村字番地

現住地 何々

乗組船舶 船種船名

船員手帳番號及受領年月日

受檢希望地

受檢希望期間 自 年 月 日 至 年 月 日

年 月 日

何縣隊區徵兵官殿

右ノ通相違無之及證明候也

本人

年 月 日 氏 名 印

何船長

年 月 日 氏 名 印

第二項ノ願出ヲ受ケタル聯隊區徵兵官之ヲ許可セントスルト手ハ師管徵兵官ノ認

兵役法施行規則

一六八ノ二ノ三

1920

可ヲ受クベシ師管徵兵官認可ヲ爲シタル場合ニ於テハ總理徵兵官ニ報告スベシ
第一項ノ願出ニ依ル身體検査ハ陸軍部隊ニ於テ最寄ノ聯隊區徵兵官立會ノ上師團
長ノ指名スル陸軍醫官ヲシテ之ヲ行ハシム但シ兵營ニ於テ身體検査ヲ行ヒ難キト
キハ軍隊所在地ニ於ケル他ノ家屋ヲ検査場ニ充ツルコトヲ得

身體検査期日及身體検査ヲ行フベキ部隊又ハ場所ハ師團長之ヲ指定ス

聯隊區徵兵官第一項ノ規定ニ依リ許可ヲ爲シタルトキハ管海官廳又ハ管海官廳ノ
事務ヲ行フ市町村長ヲ經テ前項ノ検査期日及部隊又ハ場所ヲ本人ニ通達スベシ

第七十七條ノ五 第七十七條ノ三又ハ前條ノ規定ニ依リ検査ヲ受ケントスル者

ハ第七十七條ノ規定ニ依ル書類ノ外船員手帳竝ニ左ノ様式ノ乗船證明書及乗組船
舶行動證明書ヲ携行スベシ

一 乗船證明書

徵兵身體検査ニ關スル乗船證明書

(用紙適宜)

1921

一六八ノ五

右ノ者乗組船タル何丸ノ行動左ノ通ニ付證明候也

左記

一	碇泊港	年	月	日	時刻
二	入港	年	月	日	時刻
三	出港	年	月	日	時刻
四	發定	年	月	日	時刻
五	何船長	氏	名	印	

何縣隊區司令官殿

第百七十七條ノ六 第百七十七條ノ三又ハ第百七十五條ノ四ノ規定ニ依リ本籍所在

ノ徵募區(在留地徵兵検査受檢ノ手續ヲ爲シ居ル者ニ在リテハ在留地所在ノ徵募區)以外ノ地ニ於テ身體検査ヲ受クル者アル場合ニ於テハ聯隊區徵兵官假壯丁名簿ヲ調製スベシ

第百七十七條ノ七 第百七十七條ノ三第一項ノ規定ニ依リ届出ヲ爲シタル後船員タラザルニ至リタル者ハ第百十六條、第百三十條又ハ第百六十八條ノ規定ニ依リ徵兵検査又ハ身體検査ヲ受クベシ

1923

第三款 寄留地身體検査又ハ特別身體検査ヲ爲シタル者ノ取扱
第百七十八條 本章又ハ第百三十條ノ規定ニ依リ本籍所在ノ徵募區以外ニ於テ身體
検査ヲ爲シタルトキハ左ノ如ク其ノ手續ヲ爲スベシ

一 受檢地ノ聯隊區司令官ハ甲種及乙種合格者ニ付テハ壯丁名簿中寄留地受檢者
選兵上ノ意見ノ區畫内ニ本人ニ適スト認ムル兵種ヲ略記シ且本籍地ニ於テ選兵
ノ爲特ニ必要ト認ムル事項ヲ併記スベシ

二 地方事務所長、支廳長又ハ市長ハ受檢者ガ當該地方事務所長、支廳長又ハ市
長ノ管掌スル區域外ニ本籍ヲ有スル者ナルトキハ其ノ者ノ壯丁名簿(綴外徵集
願、在外部隊服役願等ヲ差出シタル者ニ在リテハ其ノ願書ヲ添付ス)ヲ身體檢
査終了後七日以内ニ本籍地ノ地方事務所長、支廳長又ハ市長ニ送付シ本籍地ノ
地方事務所長、支廳長又ハ市長ハ之ヲ本籍地ノ聯隊區司令官ニ送付スベシ
前項ノ規定ハ第百七十七條ノ六ノ規定ニ依ル假壯丁名簿ノ取扱ニ之ヲ準用ス
第百七十九條 本籍地ノ聯隊區司令官ハ他ノ徵募區ニ於テ身體検査ヲ受ケ甲種又ハ
乙種ニ合格シタル者ニシテ兵種ノ決定ヲ要スル者ニ付テハ壯丁名簿記載ノ寄留地
受檢者選兵上ノ意見ヲ參酌シ適當ノ兵種ニ選定スベシ

兵役法施行規則

本籍地ニ聯隊區徵兵官ハ他ノ徵募區ニ於テ身體検査ヲ受ケ甲種若ハ乙種ニ合格シタル者ニシテ兵種ノ決定ヲ要セザル者又ハ丙種、丁種若ハ戊種ト爲リタル者ニ對シ所定ノ處分ヲ爲スベシ

第十三章 在留地身體検査

第百八十條 本章中在留地徵兵事務官トハ天津、北京、張家口、石門、太原、厚和、徐州、山海關、濟南、芝罘、青島、上海、南京、漢口、廣東又ハ厦門在勤ノ帝國領事官ヲ謂フ

第百八十一條 令第八十條ノ規定ニ依リ左記上欄ニ掲グル地域ニ於テ行フ身體検査ハ其ノ下欄ニ掲グル者之ヲ統轄實施スベシ

廣東	南支那方面ニ於ケル陸軍最高指揮官
厦門	北支那方面ニ於ケル陸軍最高指揮官
天津、北京、張家口、石門、太原、厚和、徐州、山海關、濟南、芝罘、青島	中支那方面ニ於ケル陸軍最高指揮官
上海、南京、漢口	

1925